

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日
3. 業務の範囲	(1)根本交流センターの施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)根本交流センターの使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業及び児童センター事業の実施に関すること。

4. 採点表		評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(117%)=利用率(39.0%)÷33.3%(上記②適用)	105%以上:5点	平均値比(%)=(R4年度実績)÷(R3年度実績) 小ホール:62.0%(平均値比111%=62.0%÷55.8%) 会議室1:38.4%(平均値比121%=38.4%÷31.7%) 会議室2:46.6%(平均値比118%=46.6%÷39.6%) 和室:27.2%(平均値比115%=27.2%÷23.7%) 実習室:20.7%(平均値比131%=20.7%÷15.8%) ※児童センター該当なし	5点				
			②利用人数	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 【公民館】平均値比(126%)=利用人数(延べ41,497人)÷32,916人(上記②適用) 【児童センター】平均値比(130%)=利用人数(延べ15,758人)÷12,130人(上記②適用)	105%以上:5点	平均値比(%)=(R4年度実績)÷(R3年度実績) 【公民館】 大ホール室:11,152人(平均値比131%=11,152人÷8,526人) 小ホール室:13,845人(平均値比120%=13,845人÷11,579人) 会議室1:5,371人(平均値比137%=5,371人÷3,934人) 会議室2:4,037人(平均値比142%=4,037人÷2,837人) 和室室:2,346人(平均値比141%=2,346人÷1,669人) 実習室:1,582人(平均値比139%=1,582人÷1,140人) 図書貸出3,164人 【児童館】15,758人(平均値比130%=15,758人÷12,130人) 公民館:5点 児童館:5点 総合点:5点 ※点数の比率は[公民館1:児童館1]	5点				
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点 仕様書に忠実:11～9点 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点 それ以下:2～0点	年次報告書P461～478 【公民館】 ①公民館まつり (1)根本交流センターまつり スマイルステージ(322人) (2)10周年記念根本ふれあいフェスティバル・児童館まつり・公民館まつり(1,118人) ②10周年記念「齊藤順子ソプラノコンサート」(146人) ③地域意識醸成事業 いも苗植え、座禅会、夏祭り 根本っ子遊びの広場、川遊び、芋ほり、環境尾美化活動、子どもリース作り、昔あそび、歩こう会(9回1,283人) 【児童センター】※公民館事業含む ①乳幼児と保護者を対象とした事業(36回840人) ②児童を対象とした事業(49回672人) ③地域交流・多世代間交流事業(12回2,723人) ④中高生事業(19回38人) ⑤子育て相談と子育てネットワークづくりの推進(35回229人)	仕様書以上 13点	【公民館】 ①開館10周年を迎えた節目の年度となり、年間を通じて事業の拡大が図られた。 ②交流センターまつりやふれあいフェスティバルでは、複合施設の特徴でもある幅広い世代が主体的な関わり、特に小中高生ボランティアがイベントの各所で活躍できる場を設けた。 ③地域醸成事業では、交流センターとともに事業に関わる地域の各団体が、子どもの健全育成に対する目的意識を持ち、地域への愛着を育んでもらうための展開ができている。 【児童センター】 ①仕様に定められた回数以上に実施。多様で新たなニーズに応じた内容の充実に努めている。 ②親子遊び、子育て支援、乳・幼児クラブは、「活動プログラム」を見直し親子の交流を図った。 ③スポーツインストラクター(職員)による年間を通した一輪車・ダンスクラブの指導は、精神と身体の両方の発達を促した。 ④小学生ボランティアは年間を通して子どもの主体性を尊重し活躍できる場の提供と、子どもたちの力で地域活性化を目指して各種ボランティア活動を行った。 ⑤子育て相談日とは別日に来館時に進んで相談を受けた。年間57件の相談を受け、職員のスキルアップとともに、きちんと情報をキャッチし、適切な機関へつなぐ役割を担った。 公民館:13点 児童センター:13点(13.20点) 総合点:13点 ※点数の比率は[公民館1:児童センター1]	13点				
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が 期待以上:15～12点 例年通り:11～9点 例年よりやや劣る:8～7点 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P461～478 【公民館】 ①10周年記念パネルディスカッション「ありがと10周年そして未来へ」(48人) ②講談初笑い!旭堂鱗林独演会(59人) ③まなびの扉/(1)虹色ハーモニー、(2)自力整体、(3)バランスボール(44回897人) ④健康麻雀(24回302人)、⑤認知症予防講座「認トレ」(11回82人) ⑥根本フォーラム事業/(1)昭和の松坂銀座を歩こう、(2)ねもと茶論「根本駅」「根本焼」(3)風作り、(4)紙芝居でみる根本の歴史(5回110人) ⑦連携事業/(1)らくらく筋力アップ体操(22回372人)、(2)健康講座「認知症のお話」(26人)、(3)認知症予防講座(2回27人) ⑩オープンサークル(2回21人)、⑪VIVA!まナビバ!(62回227人)、⑫アオハルルーム(12回214人) 【児童センター】※公民館事業含む ①乳幼児と保護者を対象とした事業(42回625人) ②児童を対象とした事業(25回204人) ③地域交流・多世代間交流(93回6,176人) ④中高生事業(12回214人) ⑤子育て相談と子育てネットワークづくりの推進(13回67人)	期待以上 13点	【公民館】 ①パネルディスカッションでは、交流センターの建設経緯から10年間の歩みまでが地域の方から語られ、これからの交流センターへの地域の期待の大きさがうかがえる。 ②高齢者の生きがいや仲間づくり、健康の維持につながる講座を、新規あるいは他機関との連携で幅広く取り組まれている。 ③「まなびの扉」では各講座で託児の体制を整え、子育て世代が参加しやすい環境づくりに努めた。児童センターを持つ施設としての強みを今後も生かされたい。 【児童センター】 ①世代間交流事業の拡充、子どもや保護者同士、地域・多世代の交流促進を図っている。「三ツ星ファミリー事業」「みんなの時間」 ②子どもの主体性を尊重し活躍できる場の提供と、子どもたちの力で地域活性化を目指して活動を行っている。「こんべいとうハーモニーズ」「諏訪神社秋祭り」 ③中高生サポート事業「アオハルルーム」施設の空き部屋を有効活用、本年度は、利用者が増えた。 公民館:13点 児童センター:13点(12.80点) 総合点:13点 ※点数の比率は[公民館1:児童センター1]	13点				
	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P479 ①施設内清掃(毎日) ②特別清掃(年2回)	適正(普通)2点	適正に実施されている。	10点					
		②保守・点検			年次報告書P479 ①事業計画にある法定点検ほか必要な保守点検を実施。 ②業者による実習室のグリストラップ清掃、エアコン解体清掃を実施。	適正(普通)2点	適正に実施されている。						
		③保安・警備			年次報告書P480 ①開館時間の巡回警備、機械警備業務(休館日を含む)を実施 ②防犯対策(安全確保)に係る体制と不審者への対処、乳幼児等の避難、要援助者の避難のあり方などについて職員間での情報共有を徹底。	適正(普通)2点	適正に実施されている。						

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	④小規模修繕	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P480 ①有償修理 全13件 総額 548,332円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			年次報告書P481 ①全職員がチェック表やマニュアルに従って日常点検や月次点検を実施。 ②点検等で確認された心配な箇所は、適宜修繕や予防対策を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			①文書管理			年次報告書P482 ①市ファイリングシステムに沿って、ファイル基準表を作成し維持管理を徹底。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			②環境への配慮			年次報告書P482 ①敷地内緑化 ②ロビー照明を控えめにするなど節電を実施(エネルギーのダイエツト) ③工作遊びは廃材を利用し、リサイクルを意識 ④食器や調理道具の消毒など良好な衛生環境維持の取組み	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			年次報告書P482 ①和室に絨毯を敷き、座卓を軽量で使い易い会議机に更新。高齢者が快適に利用できるよう環境整備。 ②年齢性別を問わず集える施設として、利用者に対して公平に接することを意識した管理運営、事業実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			年次報告書P482 ①一輪車の更新。業者点検の実施と必要な部品交換、一輪車用ボールの塗装。 ②卓球台の業者点検(3台)。 ③経年劣化した備品は、安全で使い易い新品に更新。 ④利用者が使いやすいよう定位置で保管。 ⑤子ども用の遊具・おもちゃは安全に使用できるよう毎日点検。 ⑥利用者のニーズに応えた備品交換、選定。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			年次報告書P482 ①広報の写真掲載は講座申込み時に承諾を得たもののみ。 ②個人情報を含む書類等はキャビネット内で保管、処分はシュレッダーまたは三の倉センターへ持ち込み処理。 ③児童センター登録カード等子どもの個人情報は、最も強い危機意識をもって適切に管理。 ④主催イベント等のアンケートは、個人が特定できないよう設問に配慮。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	31,622,572円÷支出33,525,186円＝94%	100%未満 3点	【参考】令和元年度101%、2年度94%、3年度97%	3点	
		4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点 適正(普通):7～5点 不備あり:4～1点	年次報告書P484～485 ①高齢者向けに「認トレ」コーナーを図書館に設置。 ②和室を絨毯敷きとし、座卓から会議机に更新。軽体操やギターサークル、学習支援等に用途が拡大。 ③下足利用しかできない会議室に、絨毯を貼ったキャスト台を備え、ヨガ等の利用にも対応可能とした。 ④「齊藤順子ソプラノコンサート」は複合施設ならではの世代間交流を兼ねた事業として開催。根本交流センターの歌「根本物語」が製作された。 ⑤職員が交流センターを運営するための意識啓発のため、率先して研修や他施設の見学に参加。	期待以上 9点
②苦情対応	5				期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点※苦情なしは5点とする	苦情なし。	苦情なし・期待以上 5点	苦情なし。	5点
(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15			提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点 適正(普通):11～9点 普通未満～物足りない:8～0点	年次報告書P485 ①全国公民館研究大会・東海北陸公民館大会(富山大会)に発表者として参加。根本交流センターの取組みを全国に発信する機会となった。 ②10周年記念の年度として、これからの根本地域のまちづくりに繋げていくための事業を、地域とともに企画、実施。地域とのより一層良好な信頼関係の構築に努めた。	期待以上 13点	①公民館と児童館との複合施設として10年が経過したが、全国大会や東海北陸大会では先進的な取組みとして評価を受けている。自治会や学校等地域との連携、子どもを核としたまちづくりなど交流センター独自の取組みが今後も期待される。 ②節目の1年として、地域伝承行事へ参加、子どもボランティアの活躍、地域資産の掘り起こし、交流センターの歌の製作等、精力的に地域密着型事業に取組み、地域において交流センターの存在を再確認していただける年度とした。	13点	
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	不備なし。	遅れ・不備なし 減点なし	不備なし	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	指示等なし	0点	
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計86点	極めて良好